

# 熊本地震からの創造的復興への「軌跡」

～全国のNN技術職員の皆様へ 感謝の気持ちを込めて～

## 【目次】

- 復旧・復興トピックス（令和元年度第3四半期）
- 派遣職員からのたより
- 広報・広聴活動

第11号 令和元年（2019年）

12月25日発行



## 復旧・復興トピックス（令和元年度第3四半期）

南阿蘇村乙ヶ瀬地区において、復旧が完了した被災農地の一部では、**新たにそばを作付けし、関係者の方々とそばの収穫を喜びました。**

地震直後



- ・乙ヶ瀬地区では、地震により山腹が大きく崩壊し、大量の土砂が農地に流入しました。
- ・震災からの復興を契機に地元農家で復旧方法について話し合いを行い、単に元の農地に戻すのではなく、大区画化や農地の集積など**未来につながる創造的復興**に取り組むことを決定しました。

復旧・創造的復興期



- ・**ICT技術を導入した施工**により、作業精度の向上や省力化を実現しました。
- ・復旧が完了した一部の農地では、南阿蘇村の多くの農地で栽培されているそばを本年8月に播種しました。11月には収穫し、関係者の方々と一緒に喜びを分かち合いました。

ICT建設機械（左）  
タブレットで施工上状況を確認（右）

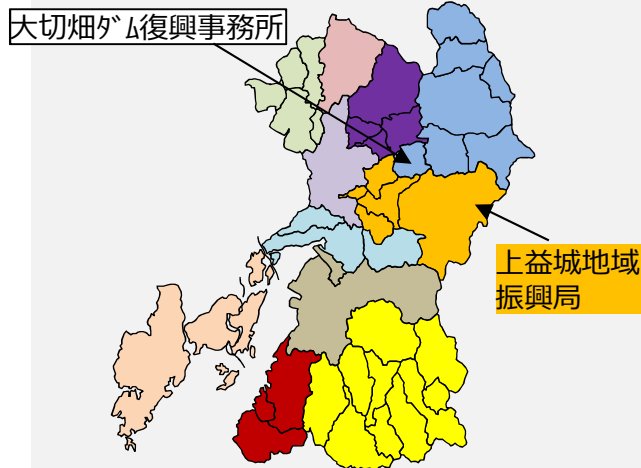


**ピンチ（被災）を  
チャンス（新たな作物への挑戦など）に!!**

開花状況

# 派遣職員からのたより

令和元年（2019年）12月末現在、5名の派遣職員の皆様が関係出先機関に勤務されています。今回は、大切畑ダム復興事務所に派遣されている3名の方からコメントをいただきました。



派遣場所	派遣人数（派遣元県名）
大切畑ダム復興事務所	3人（宮崎県1名、鹿児島県2名）
上益城地域振興局	2人（岐阜県1名、兵庫県1名）
計	5人



上西 稜さん

派遣元所属: 宮崎県農村計画課  
派遣先所属: 大切畑ダム復興事務所ダム復興課

## <現在の業務内容について>

大切畑ダムに係る「暫定水利用計画」「他部局との発生土調整」「ダムの施設管理・水位観測」「工事(付帯施設)」等

## <職場(仕事)環境について>

- ・通勤は1時間程かかりますが、事務所と現場が近いので、緊急な対応も迅速に行えます。
- ・職場には、熊本県職員以外に、他県からの派遣職員や任期付職員がいますが、容易に報告・連絡・相談が行える職場環境のため適切なコミュニケーションを取ることができます。

## <今後、派遣で熊本県へ来られる方へのコメント>

熊本県の復旧・復興に1年間関わりましたが、業務の進め方等、今後の職務に生かせることができました。



隈元 一也さん（写真右）

派遣元所属: 鹿児島県大隅地域振興局農村整備課  
派遣先所属: 大切畑ダム復興事務所ダム復興課

## <現在の業務内容について>

大切畑ダムに係る「仮排水トンネル工事」「技術検討委員会の連絡調整」等

## <職場(仕事)環境について>

通勤時間は車で45分ほどですが、現場までは5分で到着します。気軽に相談できる職員の方々と周辺環境に恵まれた大変良い環境で仕事をさせていただいています。

## <今後、派遣で熊本県へ来られる方へのコメント>

熊本県の復旧・復興に携わることは、とても貴重な経験です。また、普段の環境から離れることで、気付くことがたくさんあります。熊本での生活は、今後の業務にも活かせると思います。



近縄 隆志さん

派遣元所属: 鹿児島県農地整備課  
派遣先所属: 大切畑ダム復興事務所ダム復興課

## <現在の業務内容について>

大切畑ダムに係る「ダム周辺地質調査、幹線・支線パイプライン設計、現場技術業務の調整」「ダム関連施設情報連絡会の調整」等

## <職場(仕事)環境について>

- ・職場周辺は自然が多く、執務室も広く、2階には会議室もあり執務環境はとても良いです。
- ・職場のメンバーにも恵まれ、勤務時間はもちろん、時間外も含めて、とても明るく楽しい職場です。

## <今後、派遣で熊本県へ来られる方へのコメント>

熊本地震の復旧・復興で派遣職員として来ていますが、業務や飲み会などを通じて熊本県の方々との交流が図れ、いろんな人を知れることがとても大きな財産になると思います。

平成30年10月から令和元年11月まで

**「くまもとの農業農村整備復旧・復興リレーパネル展」を開催**

本県では平成30年度（2018年度）から、これまでの全国からの御支援に感謝し、県内の復旧・復興状況などを紹介するため、本趣旨に御賛同いただいた自治体と連携し、リレー方式でパネル展を29道府県で開催しました。

開催元の道府県の御協力もいただき、多くの来場者の方に復旧・復興状況などを広く発信することができました。なお、今年度でリレー方式のパネル展は終了させていただきます。

**くまもとの農業農村整備復旧・復興リレーパネル展**

※令和元年度（2019年度）の開催状況

**(埼玉県会場)**



**(島根県会場)**



令和2年1月22日（水曜日）

**「熊本地震に係る復旧・復興報告会」を開催（予定）**

熊本地震からの復旧・復興につきましては、被災された方々の「すまい」の再建や被災企業の事業再建など県民生活に深く関わる「重点10項目」を中心に、創造的復興に向けた取組みを加速させています。

特に、農業分野では、農地及び営農施設の復旧による営農再開100%完了（令和元年度目標）を掲げ、農家の皆様とともに県の総力を上げ取り組んでいます。

今回、熊本県農村振興技術連盟50周年記念イベント（1月22日、ホテル熊本テルサで開催）の一環として、「熊本地震に係る復旧・復興報告会」を令和2年1月22日（水曜日）、ホテル熊本テルサで開催します。

開催概要などの詳細は別途連絡させていただきますので、多くの方の御参加をお待ち申し上げます。

**熊本地震に係る復旧・復興報告会**

※平成30年度（2018年度）の開催状況

